

【通 信】

総 会 報 告

日 時：2006年7月9日（日） 15:30—16:30

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟（通称：W棟）W202 教室

1. 議題

(1) 2005年度事業報告および決算報告

2005年度事業報告

① 総会

2005年7月3日（北海道大学）

2004年度事業報告・決算、2005年度事業計画・予算、会費額の決定、新役員の選任、報告事項、意見交換

② 運営委員会

2005年7月3日（北海道大学）

総会議事の整理・確認

2005年10月3日（北海道大学）

収支中間報告と会費納入の促進、会誌の査読制導入に伴う作業日程調整、講演会実施計画、第2回研究会の日程決定

③ 研究会（プログラムおよび要旨は前号に掲載）

2005年7月3日（北海道大学）

2005年12月17日（北海道大学）

④ 講演会（報告は前号に掲載）

2005年7月2日（北海道大学）

Sidney Cheung氏講演会（日本文化人類学会北海道地区研究懇談会と共催）

2005年10月15日（北海道大学）

渡邊欣雄氏講演会（帯広大谷短期大学と共催）

2006年3月28日（旭川こども富貴堂）

あべ弘士氏講演会（日本文化人類学会北海道地区研究懇談会と共催）

⑤ 会誌刊行と送付・販売

査読制の導入、判型・誌名の変更、ISSNの取得、投稿規定変更

2006年3月31日発行（奥付、実際の納品は4月19日）

納品後即日発送、ただし2005年度会費未納者には発送停止（過年度会費の督促）の措置

バックナンバー販売（非会員3000円／会員1500円）、機関購入の呼びかけ（これまでに2セット）、ミュージアム・ショップ等での委託販売（1件）

⑥ ホームページの立ち上げと更新

2005年8月リニューアル立ち上げ、以後随時更新（2006年7月現在 約1300件のアクセス）

2005年度決算報告

収支報告 (平成18年3月31日現在)

収入の部	予算	実績	差額	備考
繰越金	175,213	175,213	0	
平成17年度会費	210,000	177,000	▲33,000	59人×3,000円
過年度未納会費		1,000	1,000	
将来の会費		56,000	56,000	
合計 ①	385,213	409,213	24,000	

A

支出の部	予算	実績	差額	備考
16年度「会報」作成費	142,338	142,338	0	
16年度会員名簿作成費	4,032	4,032	0	
17年度「会報」印刷費	100,000	108,675	▲8,675	
通信費	35,000	24,170	10,830	
文具・消耗品費	2,500	4,518	▲2,018	
アルバイト謝金	15,000	0	15,000	
講師謝金	0	0	0	
17年度会員名簿作成費	5,000	0	5,000	
ホームページ管理費	5,000	0	5,000	
慶弔費	15,000	0	15,000	
合計 ②	323,870	283,733		

B

(単位：円)

$$A - B = 125,480 \text{ 円 (次年度繰越金)}$$

収入・支出ともに適正に処理されていることを確認いたしました。

2006年7月9日

監査委員 桑山 敬己

監査委員 岡庭 義行

(2) 2006年度事業計画および予算案

2006年度事業計画

1. 総会の開催 (第1会研究会と同日開催)
2. 研究会の開催 (2回：7月、12月)
3. 講演会の開催 (2～3回、日本文化人類学会北海道地区研究懇談会と共催)
4. 名簿の作成
5. 『北海道民族学』第3号の刊行 (11月15日エントリー締め切り、12月15日原稿締め切り)
6. 会誌販売の促進：販売価格の見直し (非会員 2000円/会員 1000円、過年度号については 1000円/800円)

2006年度予算

北海道民族学会 平成18年度 予算案

収入の部	前年度実績	予 算	備 考
繰越金	175,213	125,480	60人×3,000円
平成18年度会費	177,000	180,000	
会誌販売収入	—	20,000	
過年度未納会費	1,000		
将来の会費	56,000		
合 計	409,213	325,480	

支出の部	前年度実績	予 算	備 考
16年度「会報」作成費	142,338	—	受付・発送・編集
17年度「会報」印刷費	108,675	—	
18年度「会報」印刷費		150,000	
16年度会員名簿作成費	4,032	—	
18年度会員名簿作成費		10,000	
通信費	24,170	30,000	
文具・消耗品費	4,518	5,000	
アルバイト謝金	0	35,000	
ホームページ管理費	0	5,000	
予備費	0	10,000	
次年度繰越	125,480	80,480	
合 計	409,213	325,480	

(単位：円)

(3) 会則の改正について

以上、いずれも原案通り了承された。(本誌巻末参照)

2. 報告事項

- (1) 日本文化人類学会の理事改選により、北海道地区からは松岡悦子氏(本会運営委員)が2006-7年度理事として選出された。これまでどおり、本会との共催で講演会事業を行うことが確認された。
- (2) 昨年度総会で要望の出された学生の会費割引については、運営委員会で協議の結果、見送ることとなった。理由として、学生会費を設定している学会に比べて本会は会費がさほど高額ではないこと、会費収入に余裕がないことが説明された。
- (3) 会誌の販売価格を値下げしたことに伴い、特に機関購入の可能な会員は購入に協力してほしい旨、報告があった。

3. 意見交換

- (1) 各研究機関等で各種講演会を開催する際に、本会の後援を積極的に呼びかけてはどうか?

→本会の周知につながるし、本会からはHP・メーリングリスト等で広報に協力できるので、おおいに利用してほしい。

(2) 昨年度総会でも検討の要望があった修論・博論発表会を企画・実施してはどうか？

→各大学で提出・審査時期がまちまちなうえ、独自に実施しているケースもあるなど、むずかしい問題もある。日本文化人類学会北海道地区主導のかたちで、実施を検討するか、あるいは本会研究会の時間枠拡大で対応するなどのかたちがありうる。

2006 年度研究会 (発表要旨は本号に掲載)

第 1 回研究会プログラム

日 時：2006 年 7 月 9 日 (日) 13:00-15:30

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 (通称：W棟) W202 教室

1. 若林 和夫 (本会会員)
「現代漫画表現とアイヌイメージ：他者表現の中のアイヌ」
2. 下茂 英輔 (北海道大学大学院)
「資源としてのエスニシティ：カナダ・バンクーバーの新移民の語りから」
3. 片桐 保昭 (北海道大学大学院)
「地域アイデンティティとランドスケープデザインの構築」
4. 野手 修 (藤女子大学)
「視覚的アポリアとしての未来：チェンナイ市における野外広告」
5. 林 美枝子 (札幌国際大学)
「沖縄県粟国島の民俗医療について」

第 2 回研究会プログラム

日 時：2006 年 12 月 10 日 (日) 13:30-15:30

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 (通称：W棟) W309 教室

1. 高泉 拓 (北海道大学大学院)
「ある発砲事件に見るアメリカ・『銃文化』：フリーズ事件に見る銃暴力のあり方」
2. 十川 大輝、渡辺 佳之、澤見 一枝 (札幌国際大学大学院)
「札幌市の霊園調査を通じた墓所文化の現在」
3. 松岡 悦子 (旭川医科大学)
「出産・育児の文化と睡眠」

2006 年度新入会員

- 伊藤 大介 (北海道大学大学院)
澤見 一枝 (札幌国際大学大学院)
下茂 英輔 (北海道大学大学院)
十川 大輝 (札幌国際大学大学院)
多賀 昌江 (札幌市立大学)
渡辺 佳之 (札幌国際大学大学院)